



鳳来寺山を中心とした新城、奥三河の自然について展示をしています。また、特別展として、春は「ふるさとの棚田と湿地をまもる」、夏は「変わりゆくふるさとの自然」、秋は「きのこ展」冬は「みんなでつくる博物館展」を開催します。

教育普及活動としては、新城の豊かな自然を学ぶ一般向け「野外学習会」（9回）、次世代を担う子どもを対象とした「子ども自然講座」（3回）、ジュニアナチュラルリスト養成楽級・「川辺の学校・生きもの教室」（4回）、生物多様性を学ぶ現地見学会（2回）、「屋根のない博物館ガイドツアー」（2回）、を行うとともに、出前講座や博物館と野外観察をセットにしたガイドツアー（随時）なども行います。



調査研究活動では、新城の自然環境の把握のための基礎調査を地学、動物、植物、菌類について行っていきます。

21年度は、「おもしろさとよろこびのある博物館」をテーマに、さまざまな博物館活動を推進していきます。

主な経費

博物館施設維持管理費	2,782千円
教育普及、展示、調査研究活動費	3,167千円
館報等印刷費	772千円

財源

鳳来寺山自然科学博物館観覧料等	2,252千円
市の税金等負担分	4,469千円

担当課 文化課 電話 35-1001

メールアドレス hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp